



LIXILリフォームショップ

TEL 024-546-2883

FAX 024-545-5396

プレオ通信

NO. 17

リフォームショップ (株) 春光園 福島市鳥谷野字扇田 10-1



森藤 準一

新社長就任挨拶



平素より春光園プレオをご愛顧頂きまして誠にありがとうございます。7月より代表を務める事となりました森藤準一です。お客様への感謝と共に就任のご挨拶をさせていただきます。

入社当時と比べますとお客様のニーズやライフスタイルも大きく変わり、多様化したと感じます。

ITの普及により様々な情報や物資が簡単に手に入り、スピードや便利さが優先され、店の大きさや立地は関係なくなってきた業界もあります。反面大きな買物であるほど信用、接客対応、品質、アフター面等は、より一層重要視されて来ています。特に住宅は国策としても良い性能の家を建てて長く住んでいく事を後押ししてきますから、益々業者間の信頼性やコンプライアンスが求められて行くと感じます。私たちが提案する家や庭は、殆どの方にとっては一生に一度のお買い物です。その大切な機会をお任せ頂けるように日々、挑戦と改善を積み重ねていかなければと思っております。お客様の想いを受け止め、形に出来るこの仕事はとても素晴らしい事ですし「プレオに頼んで良かった!」と言って頂く事が何よりの喜びです。良い伝統を残しつつ、お客様のニーズや時代に合わせて柔軟に変化して行く事が地域の皆様からも必要とされる企業になる事だと信じ、研鑽を積んで行く所存ですので、今後共春光園プレオをご愛顧の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

社長退任の挨拶



昭和49年4月に伊達市霊山町で園芸と造園業の会社を設立し、昭和55年9月に福島市鳥谷野に本社を移しました。その後、エクステリア、公共工事、プレオガーデン、エコ、リフォーム、新築、不動産とお客様のご要望をワンストップで対応できる企業を目指して皆様方のお役に立てるよう努力してまいりました。

初代の森藤一夫から森藤 学へ、そして此度の森藤準一へと三代に渡って商売を続ける事が出来るのも今迄お世話になりましたオーナー様のお陰と心より感謝申し上げます。

私の一番の思い出は昭和の時代ですが、全く無名の会社の二十歳代の若輩者に仕事をお任せ下さったお客様です。当時の感謝の気持ちを忘れずに次の世代に引き継いで行く事が自分の使命と考えております。相談役としてこれからも勤務してまいりますので今後共春光園プレオをご愛顧の程、宜しくお願い申し上げ、退任の挨拶と致します。本当に長い間お世話になりありがとうございました。

森藤 学

社員一同より

昭和49年からの企業ですが、当時の若さ弾ける社員は今でも“それなりに”ハリキッてますが、徐々に平成生まれの社員も増え今や老若男女の会社です。地域社会やお客様に対する歴代の社長や新社長の思いを真摯に受け止め、職人、業者、社員同士の互いへの感謝の気持ちを忘れず、「春光園プレオ」の看板を汚す事なく新社長をサポートしてまいります。又、緑の三角マークのプレオの車を見かけましたなら急ブレーキにならない程度にお気軽にお声がけ下さいませ。





リニューアルオープンしました！

そろそろ水廻りの入れ替えをご検討の方必見！

LIXIL リフォームショップだから、いち早くご覧頂けます。

- ♥ LIXIL 最高グレードのキッチン『リシエル』
- ♠ 幅広い年代層に人気のユニットバス『アライズ』
- ♠ 他にも、新型洗面化粧台やおトイレも展示中
- ✧ 内装材や外装材のみリフォーム資料も取り揃えてございます。

新商品のご案内 ……庭先をより可愛く引き立たせる…『手作りガーデン堀』

- ・外部雨濡れ OK ・外壁塗装でのモルタル風仕上げ
- ・硬質発泡スチロール製なので軽量 ・贈り物にも最適

価格帯は 1,500 円から～3 万円代とリーズナブル

※プレオ園芸店にてお取り扱いしております。

— (設置された写真のお客様の声) —

南仏のお庭に憧れ、ここにこんな品があったらな～と、思っていたところ、正にそんな商品がありました。設置してからはお友だちにも好評で、お庭に出る度に心がウキウキしながら“お家時間”を楽しんでいます。カタログ写真よりも実際のクオリティが高く、主婦に優しい価格も気に入りました。



ナadeshiko

PREO 園芸店からのひとこと

日本だから楽しめる！日本の花(夏～秋)



キキョウ

ジメジメした梅雨が明けると連日暑い日が続きます。ウンザリしますが、これが日本の気候ですから仕方ありません。そんな中、雨にも暑さにも負けず美しい姿を見せてくれるこの時期の草花たち。今回は数ある草花の中から日本だから楽しめる固有種の代表的なものを紹介させていただきます。まずは夏…海外でも品種改良が盛んなアジサイ。自然豊かな地域で目を引くヤマユリ。歌にもなって夏の季語にも読まれる水芭蕉。街路樹や公園でよく見かけるサルスベリ等があります。そして秋…近年は夏の彼岸花として栽培されるキキョウ、切り花として年間見かける菊などがあります。他にも日本固有の山野草として有名なオダマキ。大和撫子という言葉があるくらい古くから親しまれているナadeshikoがあります。品種改良も良いですが、四季あるこの日本の風土の中で生まれた日本固有種の美しさを改めて再確認、または再発見してみたいかがででしょうか？ 一部ですが代表的な固有種草花を紹介させていただきました。

☆園芸好きのあなたへ…お買い得、日替わりメニューをご利用下さい！

月	火	水	木	金	土	日
資材	花苗	(定休日)	切り花	培養土	観葉植物	鉢花

各 20%引

☆暮らしの知恵ぶくろ☆

快適Life

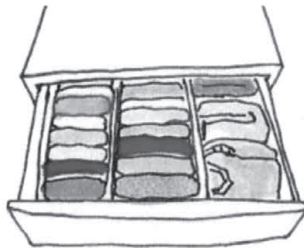
おうちにためがちな紙袋が、実はいろいろと活用できます！ たまっているモノも減っていき、いろんなところが整理できると気分もスッキリしますよ♪

■ 冷蔵庫内の野菜の仕分けに



泥などで汚れたり、皮のクズが出たら気兼ねなく入れ替えられますね！

取っ手ははずし、内側に折れば、高さを自由に変えられるので、冷蔵庫内の野菜や、キッチン本体の引き出し内、衣装ケース内の洋服などの仕分けに使えます。

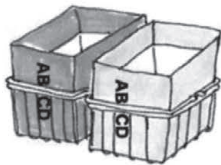


■ ストック用に

大きくて厚手で、おしゃれな紙袋なら、缶ビールや水、トイレトペーパーなどのストック用に活かしてみてもいかが？ インテリアにもなります。



■ カゴの中身の目隠しに



おしゃれだけど、中身がまる見えなカゴの内側に入れれば、中身が見えないので見た目もスッキリ！

■ 取っ手の位置を変えてカゴとして♪



取っ手を外し、適当な大きさに内側に折ったら、取っ手を側面につけ変えれば、カゴのような雰囲気♪

切り口をマスキングテープで補強するのも良いです

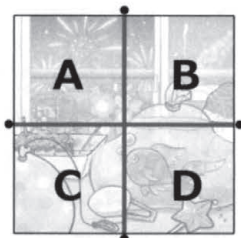
■ 穴を開けてストッカーやケースにボックスティッシュを入れてケース代わりに、ビニールのストッカーとしても重宝します！



※材料・道具の取り扱いに気を付けて作業してください

間違い探し

左右のイラストで違う箇所が5つあります。左の表から間違いの多いエリアをアルファベットで教えてください。



ちょっとした
あたまのたいそう！



お楽しみ・懐かしい名曲シリーズ

琵琶湖周航の歌

作詞・小口太郎 作曲・吉田千秋

一、我は湖の子 やすらいの

旅にしあれば しみじみと

昇る小霧や さざ波の

志賀の都よ いざさらば

三、波の間に間に 漂えば

赤い泊火 なつかしみ

行方定めぬ 浪枕

今日は今津か 長浜か

二、松は緑に 砂白き、

雄松が里の おとめ子は

赤い橋の 森かげに

はかない恋に 泣くとかや

四、瑠璃の花園 珊瑚の宮

古い伝えの 竹生島

仙の御手に 抱かれて

眠れ乙女子 やすらけく

【ひとことエピソード】

滋賀県のご当地ソングの一つとして、また昭和46年歌手・加藤登紀子さんの大ヒット曲としても有名となりました。日本最大の湖、琵琶湖を中心とした風情が織り込まれ1917年(大正6年)滋賀県高島市今津町で誕生しました。しかし、歌の由来については余りご存じで無い方が多いようです。実は作曲をした吉田千秋(当時20歳)が大正4年に「みつじぐさ」という曲を音楽雑誌に発表し、その2年後にポート部の小口太郎(当時19歳)が「今日ポートを漕ぎながら「みつじぐさ」に合わせてこんな詩を作ったよ」と今津の宿でクルー仲間にて披露し、皆で歌ったのが始まりだそうです。それからは第三高等学校(現在の京都大学)の寮歌として歌い伝えられました。しかし吉田千秋は24歳で、小口太郎は26歳と云う若さでせくなりました。今でも各地でご年配の方々を中心とした歌声サークルで盛んに歌われていますが、背景にはこんな若者たちが作った曲だとは果たして何%の人がご存じなのか・・・

※さあ、次回はどんな曲が掲載されるでしょうか? どうぞお楽しみにして下さいませ。(編集係)